



目次

| 1.0 | OSIRISとは? | 3 |
|-----|----------------|----|
| 1.1 | 必要システム構成 | 3 |
| 1.2 | OSIRIS の起動 | 3 |
| | | |
| 2.0 | OSIRISの検索 | 6 |
| 2.1 | 企業名による検索 | 6 |
| 2.2 | 財務基準による検索 | 6 |
| 2.3 | 複数基準による検索 | 8 |
| 2.4 | 検索戦略と企業グループの保存 | 9 |
| | | |
| 3.0 | 企業のリストアップ | 10 |
| 3.1 | 新しいフォーマットの作成 | 10 |
| | | |
| 4.0 | 企業報告書を見る | 12 |
| 4.1 | 報告書フォーマットの作成 | 11 |
| 4.2 | 報告書レイアウトの作成 | 13 |
| | | |
| 5.0 | 情報の転送 | 14 |
| | | |
| 6.0 | ユーザーサポート | 15 |

1.0 OSIRISとは?

OSIRIS は、世界各国で上場されている企業(銀行、保険会社を含む)に関する財務情報、格付け、業績予測、株式情報、ニュース等を提供するデータベースです。

OSIRIS データベースの内容は、地域、オーナーシップ、株式情報、産業コード、事業内容、従業員数、財務諸表項目、財務比率、格付け等の基準を任意に組み合わせることによって検索することができます。

検索した企業の内容を、さまざまなカスタマイズド・フォーマットに編集して表示、印刷したり、ワードプロセッサ、データベース、スプレッドシート等のアプリケーションソフトウェアに転送することも可能です。 Peer Analysis (競合企業分析) オプションを使って企業間の比較や、Statistical Analysis (統計分析) オプションを使い特定の産業に関する報告書を作成することもできます。

OSIRIS に関する詳しい解説や手引きは、右上のツールバーの **Support (サポート)** セクションを開いてご覧下さい。

1.1 必要システム構成

インターネット OSIRIS を利用するためには次のようなシステム構成が必要です。

- Windows 3.1 以上の OS と画面解像度が 800 X 600 のモニター
- Internet Explorer 3.02 または Netscape Navigator 3.01 以上のインターネットブラウザー
- ビューロー・ヴァン・ダイク社より提供されたユーザーネームとパスワード

1.2 OSIRIS の起動

1. ブラウザーを起動させ https://osiris.bvdep.comにアクセスします。次のログイン画面が表れますので、ユーザーネームとパスワードをボックスに入力して下さい。



2. 入力が終わったら **OK** をクリックして **OSIRIS** インターネットを開きます。 次のようなオープニング画面が表れます。

注: OSIRIS にはQuick SearchとExpert Searchがあります。Quick SearchをクリックするとCompany Name, Business Description, Industry Codes, Country, Operating Revenue/Turnover, Number of Employeesの検索だけが可能となります。Quick Searchでは財務分析は提供されません。このクイックガイドはExpert Search(エキスパート検索)に関する解説だけを行います。



検索基準が左側の欄に表示されています。画面上部タブでこのデータベースの機能の中から必要なものを簡単に選ぶことができます。タブは以下のものがあります。

Search(検索) データベース検索条件を表示します。使用される条件の要約も表示します。

List (リスト) 選択された条件を満たす企業のリストを表示します。

Company Report 検索された全企業の全ての情報を表示します。 (企業レポート)

Peer Analyses 競合企業分析を行います。 (競合分析)

Other Analyses
(その他の分析)Segmentation (セグメンテーション分析)、Statistical Analyses
(統計分析)等のさまざまな分析を選択して実行できます。

BvD News を閲覧できます。(オプション契約となります)

✔ Global Report を閲覧できます。 (オプション契約となります)

Edgar Online の SEC Filings を閲覧できます。 (オプション契約となります)

DataMonitor レポートを閲覧できます。(オプション契約)

Export(エクスポート) OSIRIS からデータの転送をします。

Support(サポート) OSIRIS 使用に関する解説と手引きです。

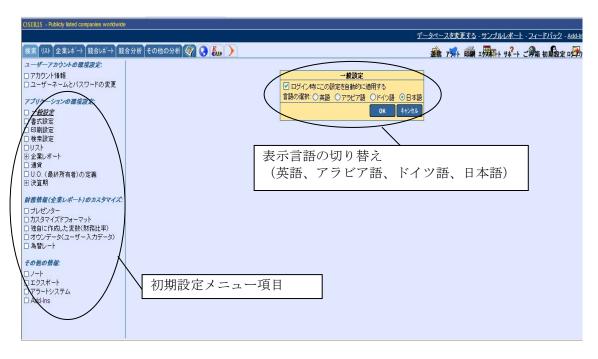
Trash (ごみ箱) これまでの検索条件をすべてクリアします。

Profile (初期設定) ユーザー仕様に変更できます。

Logout (ログアウト) 接続を終了します。

1.3 初期設定 (Profile)

最初に画面右上のアイコン「Profile (初期設定)」から、様々な初期設定を行います。 初期設定は検索実施後の各画面から行うこともできますが、設定によっては検索前に行う 必要があります。



※ 左側のメニューから設定画面に入り、次の各機能の設定を行います。

《Configuration of the application(アプリケーションの環境設定)》

General settings (一般設定)

表示言語の切り替えを設定します。

Regional settings(書式設定)

年度の表示書式および、数字のけた区切り文字を設定します。

Printer settings (印刷設定)

印刷用紙の種類や、用紙の向きを設定します。

Search settings (検索設定)

検索のための初期設定をします。

[連結/単体]どちらの財務諸表も閲覧可能な場合に、検索を優先する財務諸表を選ぶことも可能です。

List settings (リスト)

リスト表示の際 1 ページあたりに表示する企業数を設定したり、各勘定項目に割り当てられたアカウント番号の表示/非表示を設定したりします。

Report settings(企業レポート)

企業レポートでの表示の設定をします。また、オーナーシップセクションでの表示の設 定も行います。

Currency settings (通貨)

検索やリスト、レポートレイアウト等で表示される通貨の設定をします。

U.O. Definition (最終所有者の定義)

最終所有者の定義を設定します。

Time consistency settings (決算期)

「1年度」の決算期を設定します。

《Customize the financial data(企業レポートのカスタマイズ)》

Presenter (プレゼンター)

DVD-ROM 版の OSIRIS で作成したテンプレートをアップロードすることができます。

Customize formats (カスタマイズドフォーマット)

レポート画面に表示する項目を詳細にわたって設定します。

User defined variables (独自に作成した財務比率)

ユーザー独自の比率を作成します。

Exchange rates (為替レート)

通貨レートの設定状況を見たり、カスタマイズしたりすることができます。

《Other information(その他の情報)》

Exports (エクスポート)

ユーザーにより実行されたエクスポートファイルの状況および記録を表示します。

Alert System (アラートシステム)

ユーザー設定により、データが更新されたレコードを通知するシステムです。アラートの詳細をここで設定することができます。

ADD-In (アドイン)

アドイン機能のダウンロードを行います。

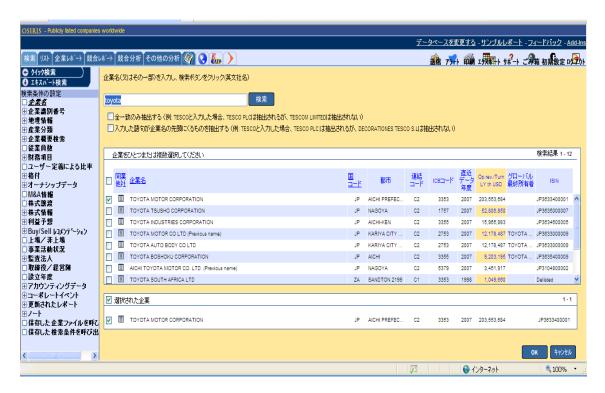
2.0 OSIRISの検索

OSIRIS には **Quick Search** と **Expert Search** から検索を行うことが可能です。 このクイックガイドでは、詳細な検索と分析オプションを提供する **Expert Search** の手順の解説を行います。

ユーザーは検索項目の中から、ひとつの基準もしくは複数の基準を任意に組み合わせて検索可能です。それぞれの検索ステップ後、**Search Summary** ウインドウに検索基準が表示されます。初期設定では、検索ステップは All ANDs で組み合わされます。ユーザーは **Search Summary** 上で All ORs もしくは Other Boolean Search をクリックすることで検索の組み合わせを自由に変更できます。

2.1 企業名による検索

1. 検索基準から *Company name(企業名)*をクリックし、企業名(またはその一部)をボックス内に入力します。**Search(検索)**をクリックします。入力した名前を持つ企業を検索します。

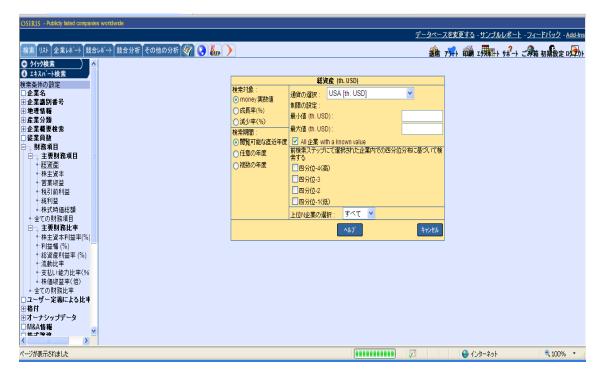


- 2. 当該企業の一番左のボックスにチェックをいれます。選ばれた全ての企業が下の選択 エリアに送られます。上記の作業を繰り返すことにより、必要に応じていくつでも企 業を選ぶことができます。
- 3. **OK** をクリックすると検索ステップが始まり、**Search Summary(サーチサマリー)**が表示されます。ここで、検索基準や検索結果を見ることができます。検索ステップの削除、変更、実行命令は **Search Summary** 画面の下にあります。ウインドウの上にあるタブを使ってリストや企業レポートを表示したり、分析を行うことができます。



2.2 財務基準による検索

1. 検索基準リストにある Financials (財務項目) の左側の+をクリックします。検索に使用される財務情報や財務比率のリストが開き、Key Financials (主要財務項目) と Key Ratios (主要財務比率) が表れます。この中から一つ選ぶか、All Financials (全ての財務項目) または All Ratio (全ての財務比率) をクリックして、関連するテンプレートに従いその他の項目も検索します。



- 2. ウインドウ内の各部分を完成させます。ラジアルボタンをクリックして年度や四半期 を選んだり、最大・最小値等を入力します。
- 3. OK をクリックすると検索ステップが始まり、Search Summary (サーチサマリー) が表示されます。ここで、検索基準や検索結果を見ることができます。検索ステップ の削除、変更、実行命令は Search Summary (サーチサマリー) 画面の下にあります。ウインドウの上にあるタブを使って結果の表示や分析などを行うことができます。

2.3 複数基準による検索

- 1. 複数基準による検索にはいくつかの検索基準を組み合わせることが必要です。このためには、まず一つ変数を選んでその検索ウインドウを完成させ、OK をクリックします。 Search Summary (サーチサマリー) に表示されたら、別の基準を選びます。必要な全ての検索ステップが Search Summary (サーチサマリー) に表示されるまでこの作業を繰り返します。
- 2. 三つの条件を組み合わせた検索の例を下に示してあります。三つの条件は OECD 加盟 国にある企業であること、自動車業界であること、さらに 2004 年から 2005 年の間に 営業収入を 20%以上伸ばしたという条件です。
- 3. デフォルト設定では、最後に全ての基準を満たす企業数が表示されます。この設定を ラジアルボタン *Other Boolean search* を使って変更することができます。このボタン をクリックし、ブール演算子 And, Or, And Not を使って変更します。入力が終わった ら **OK** をクリックして設定変更を実行します。



注:

- **Step Result (ステップ結果)** はデータベース内で当該条件を満たす企業数です。上の画面では、検索ステップ 1 を満たす企業は 36,081 社見つかりました。
- **Search Result (検索結果)** はそれぞれの段階までの全ての条件を満たす企業数を表しています。上の画面では **84** 社が第1と第2条件を満たしています。
- デフォルト設定では、最後に全ての条件を満たす企業数が表示されます。

2.4 検索ステップ (Search Strategy) と企業グループ (Company File) の保存

検索ステップ (Search Strategy) の保存:

一連の検索ステップを保存し、後で呼び出して使用することができます。これにより検索 条件を満たす企業を観察し続けることができます。しかし条件を満たす企業の財務内容は 更新されるので、それに伴い検索結果も変わって行きます。

- 1. 全ての必要な検索ステップを実行して、**Search Summary (サーチサマリー)** を表示 させます。
- **2.** 画面最下部の **Save a Search (検索ステップを保存)** をクリックし、名前を付けて保存します。
- 3. この検索ステップを後で呼び出して使うためには、検索基準から **Load a search** *(保 存した検索条件を呼び出す)* を選びます。

<u>企業グループ(Company File)の保存:</u>

企業グループは検索ステップとは異なり、後で呼び出しても前回と同じ結果(企業)になります。保存された企業グループは検索条件によってユーザーが抽出した固有のものです。したがって、企業情報が更新されても影響を受けることはありません。ISIN numbers による保存[*.isi]、ticker symbol による保存[*.tic]、BvD ID number による保存[*.bvd] から保存形式

を選択することができます。(注:ticker symbol は複数企業に割当られている場合があるので、呼び出した際に同じ企業が表示されるとは限りません)

- 1. 企業グループを呼び出すために必要な全ての検索ステップを実行し、**Summary Search (サーチサマリー)** を表示させます。
- 2. 画面最下部の Save a File (ファイルに保存) をクリックし、保存形式を選択し、企業 グループに名前を付け保存します。
- 3. 後で呼び出して使うためには、検索条件から **Load a company file** *(保存した企業ファイルを呼び出す)* を選びます。

3.0 企業のリストアップ (List)

1. *List (リスト)* タブをクリックすることにより、検索中いつでも条件を満たす全企業のリストを表示させることができます。



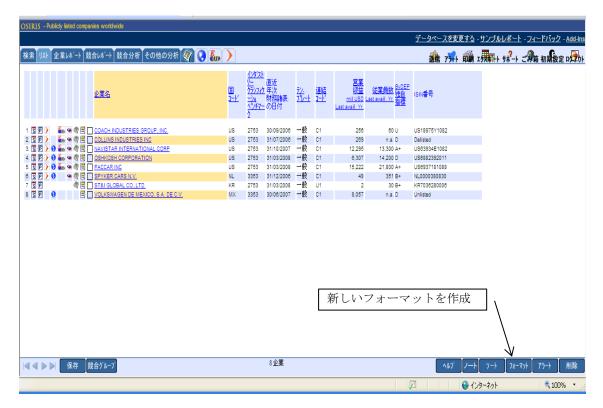
2. 企業名をクリックすることにより、その企業の報告書を見ることができます。

注:

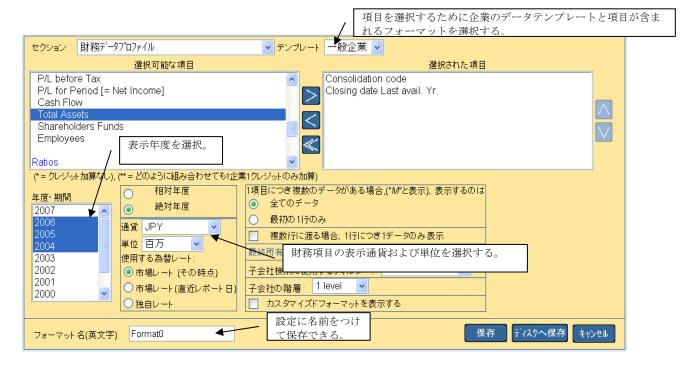
- 企業名左のチェックボックスにマークされた企業は、右下の **Delete** ボタンを使って、 リストから削除することができます。また右上の **Export(エクスポート)** ボタンをク リックして、マークされた企業のみを転送することができます。
- 右下の **Sort** ボタンを使って **List** 中の企業をソートします。ソートは基準とする見出しをクリックすることによっても可能です。
- 企業名左のアイコンをクリックすると、**Peer Report (競合レポート)** などを見ること ができます。(レポートによってはオプション契約が必要となります。)

3.1 新しいリストフォーマットの作成(List Format)

1. リストフォーマットとはそれぞれの企業の後に表示されている項目に関するものです。 この項目をカスタマイズすることにより、独自のリストフォーマットを作成、保存す ることができます。新しいフォーマットの作成には、まず *List* タブをクリックしリストを表示させます。



- 2. リストが表示されたら、画面右下の Format (フォーマット) ボタンをクリックします。既に保存されているフォーマットがあればその一覧が表示されます。この中からフォーマットを選ぶかまたは New (新規) をクリックし新しいフォーマットを作成します。
- 3. ドロップダウンリストから **Template (テンプレート)** と追加したい **Section (セクション)** を選びます。次に必要な項目をハイライトし、 > キーを使って項目を **Selected** *fields* に送ります。



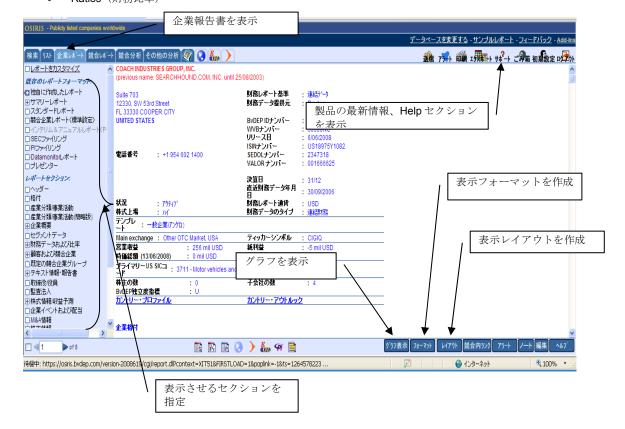
4. 後で呼び出すことができるように、Format name (フォーマット名) に名前を入力します。Save (保存) をクリックし、新しく作成したフォーマットをリスト追加します。最後に OK をクリックして List (新しいフォーマットで表示された) に戻ります。

4.0 企業レポート(Company Report)を見る

画面の最上部にある Company Report (企業レポート) タブをクリックすることにより、 検索中いつでも基準を満たす企業に関する全情報を表示することができます。 企業情報には次のような項目が含まれています。

- Header (ヘッダー)
- Ratings (格付)
- Industry (産業分類)
- Segment Data (セグメントデータ)
- Key Financials & No of Employees (主要財務情報、従業員数)
- Kev Ratios (主要財務比率)
- Profile (財務プロファイル)
- Global (グローバルフォーマット)
- Global Detailed (グローバルディテール/詳細)
- Spreadsheet (スプレッドシート)
- Raw Data (Raw Data フォーマット)
- Accounting Practices (会計基準)
- Ratios (財務比率)

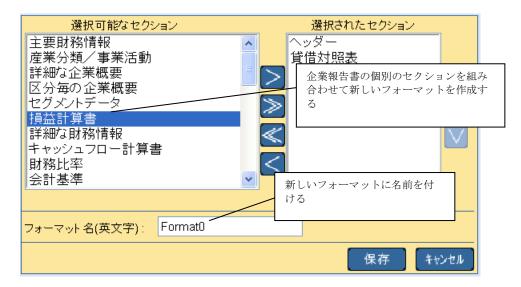
- Cash Flow Statement (キャシュフロー)
- Standard □ Multex (スタンダードーMultex)
- Company Specific-Multex (企業個別-Multex)
- Chairman Statement (チェアマンズステートメント))
- Director's Report (事業報告書)
- Auditor's Report (監査報告書)
- Future Outlook (将来展望)
- M&A (M&A 情報)
- Security and Price Information (株価情報)
- Shareholders (株主情報)
- Subsidiaries (子会社情報)
- Board members and Officers (取締役/役員)



4.1 企業レポートのフォーマット作成(Report Format)

企業レポートに組み入れる情報項目を指定することによって、ユーザー独自のレポートフォーマットを作成することができます。

1. 企業レポート画面の右下にある Format (フォーマット) をクリックすると、既に 保存されているフォーマットがあればその一覧と、報告書の個別項目のリストが表示されます。New (新規) ボタンをクリックし、新しいフォーマットを作成します。



- 2. 必要な項目をハイライトして、>をクリックし、**Selected sections** (選択されたセクション) に移動します。全ての必要とする項目を選び終わるまでこの作業を繰り返します。
- 3. 後で簡単に呼び出しができるように *Format Name* (フォーマット名) に名前を入力します。ユーザーが名前をつけない場合には、自動的に format0, format1 等の名前が付けられます。
- 4. Save ボタンをクリックし、新しいフォーマットをフォーマットリストに追加します。

4.2 企業レポートのレイアウトの作成(Report Layout)

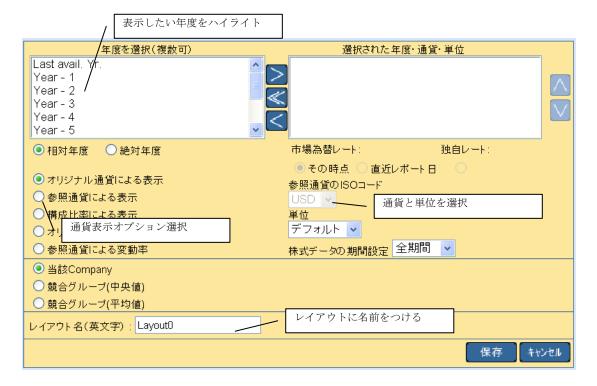
Layouts は企業報告書の会計データのことです。デフォルト設定では企業が財務諸表で本来使用している通貨で直近8年間の会計データが示されています。レイアウトを定義することにより年度、年度の順序および通貨を指定できます。

- 1. 新しい報告書レイアウト作成には、画面の最上部のフレームの Report をクリックして、報告書を表示させます。
- 2. 企業レポート画面の右下にある Layout (レイアウト) ボタンをクリック。既に保存されているレイアウトがあればその一覧が表示されます。

3. New (新規) ボタンをクリックし、年度をハイライトして> をクリックします。これにより選ばれた年度が **Selected years (選択された年度・通貨・単位)** リストに送られます。

ラジオボタン「*Relative (相対年度)*」が選ばれている場合は、直近年度から数えた相対的な基準により年度を選択します(「Last avail. Yr.」「Year-1」など)。

「*Fixed (絶対年度)*」が選ばれている場合は、暦年により年度を選択します (「2005」「2006」など)。選択された年度についてデータがない場合には、企業 レポートには n.a.が表示されます。

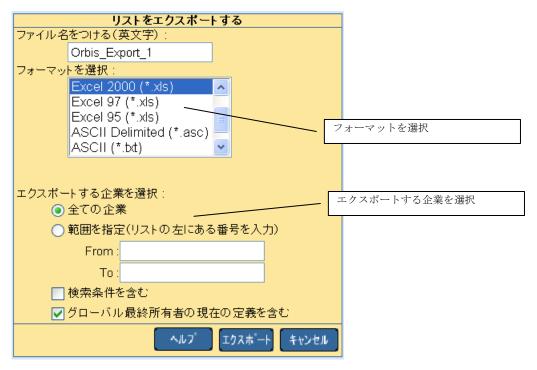


- 4. デフォルト設定以外の通貨や、百分比、変動率でレイアウトを表示させることもできます。まず、必要な通貨表示オプションを選択してから、ドロップダウンリストで通貨と単位を設定した上で、表示年度をハイライトし、**Selected years (選択された年度・通貨・単位)** リストに送ります。
- 5. 後で呼び出せるように *Layout name* (レイアウト名) テキストボックスに名前を入力します。名前をつけない場合には自動的に format0, format1 等の名前が付けられます。
- 6. **Save** (保存) ボタンをクリックし、新しいレイアウトをレイアウトリストに追加します。

5.0 エクスポート機能 (Export)

OSIRIS では情報を Excel (*.xls)、テキスト (ASCII Delimited*.asc=区切りあり / ASCII *.txt=区切りなし)などのフォーマットでエクスポートすることができます。リストと企業レポートのいずれもエクスポートすることが可能です。

- まず、List (リスト) または Company Report (企業レポート) タブをクリックして検索結果を表示させます。
- 2. 画面右上にある Export (エクスポート) アイコンをクリックし、転送するフォーマットとデータを選びます。転送ウインドウへの入力が終わったら Export (エクスポート) ボタンをクリックしデータを転送します。



注:

- 複数の企業を転送する時は List (リスト) 画面の企業名に付与された番号を入力。
- **Company Report** (企業レポート) 画面から特定の企業を転送するときは、レポート画面の左下に表示される番号を入力します。

6.0 ユーザーサポート



画面右上の **Support (サポート)** アイコンをクリックすると、**OSIRIS** に関する情報が掲載されているページへのリンクが表示されます。

OSIRIS What's New 更新情報を閲覧できます。 (追加機能等の更新情報)

Product User Guide ユーザーガイドをご覧いただく事ができます。 **(製品ユーザーガイド)**

Ownership Guide

オーナーシップに関するマニュアルをご覧いただけます。

(オーナーシップガイド)

Coverage(カバレッジ)

収録企業数をごらんいただくことができます。

OSIRIS Support Center Website BvD 社 Web サイトの Customer Support ページへ (OSIRIS サポートセンター) リンクします。

Cross-referencing of Industry Codes

(産業分類コード対照表検索) 各種業種コードを比較参照します。

※上記でご紹介したサポート、マニュアルは全て英語版ですが、弊社日本法人のホーム ページ (http://www.bvdinfo.co.jp/) では日本語版のマニュアルも公開しております。 日本法人ページの「お客様の専用ページ」→「製品ユーザーガイド」より御確認くだ さい。

マニュアルの閲覧に関しましてはパスワードが必要ですのでご不明の際は、 03-3580-0569 までご連絡いただければ幸いです。

: 資料請求・お問い合わせ : よくいただくご質問 (FAQ)



BUREAU VAN DIJK ビューロー・ヴァン・ダイク 日本支社 世界最大の企業・財務データベース



また、ビューロー・ヴァン・ダイク社ではデータ及び操作に関してユーザーの皆様に十 分お答えできる体制を整えております。

サポートが必要な際にはホームページwww.bvdinfo.comにアクセスして頂くか、お客様 担当マネジャーまたは最寄りのビューロー・ヴァン・ダイク事務所にご連絡下さい。

| Location Belgium: | Email brussels@bvdinfo.com | Telephone 32 (2) 639 06 06 |
|-----------------------------|----------------------------|-----------------------------------|
| Eastern Europe: | bratislava@bvdinfo.com | 421 (2) 5063 3326 |
| France: | paris@bvdinfo.com | 33 (01) 53 45 46 00 |
| Germany: | frankfurt@bvdinfo.com | 49 (69) 96 36 65 0 |
| Italy: | milan@bvdinfo.com | 39 (02) 43 98 22 77 |
| Japan: | japan@bvdinfo.com | 81 (3) 3580 0569 |
| Netherlands | amsterdam@bvdinfo.com | 31 (20) 671 99 26 |
| Portugal: | lisbon@bvdinfo.com | 34 91 310 03 33 |
| Scandinavia: | copenhagen@bvdinfo.com | 44 (20) 7549 5000 |
| Singapore: | singapore@bvdinfo.com | 65 325 1230 |
| Spain: | madrid@bvdinfo.com | 34 91 310 03 33 |
| United Kingdom: | london@bvdinfo.com | 44 (20) 7549 5000 |
| United States: | newyork@bvdinfo.com | 1 (212) 797 7120 |